平成 20 年 10 月 27 日

各　位

会　社　名　　株式会社マルハニチロホールディングス
代 表 者 名　　代表取締役社長　五十嵐　勇二
（コード番号　１３３４　東証第一部）
問 合 せ 先　　広報ＩＲ部長　　川　文人
（TEL　03－3216－0821）

子会社(株式会社ニチロサンフーズ)の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社の株式会社ニチロサンフーズ（ＪＡＳＤＡＱ　コード番号　２８７９）は、平成 20 年 5 月 9 日に公表した平成 21 年 3 月期の業績予想を別紙のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微であります。

以　上

平成 20 年 10 月 27 日

各　　位

会 社 名　株式会社ニチロサンフーズ
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　佐藤光一
（ＪＡＳＤＡＱ・コード２８７９）
問合せ先　常務取締役管理本部長　川島義則
電　話　０２５８－２２－３８００

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年３月期（平成20年４月１日～平成21年３月31日）の業績予想について、平成20年５月９日付当社「平成20年３月期決算短信」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

１．個別業績予想の修正

(1) 平成 21 年３月期 第２四半期累計期間（平成 20 年４月１日～平成 20 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想（Ａ）	3,700	60	90	50
今回修正予想（Ｂ）	3,800	35	61	△ 74
増減額（Ｂ－Ａ）	100	△ 25	△ 29	△ 124
増減率（％）	2.7	△ 41.7	△ 32.2	―
前期実績(平成20年３月期中間)	3,548	64	82	50

(2) 平成 21 年３月期 通期（平成 20 年４月１日～平成 21 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（Ａ）	7,300	130	160	100
今回修正予想（Ｂ）	7,600	130	160	10
増減額（Ｂ－Ａ）	300	0	0	△ 90
増減率（％）	4.1	0	0	△ 90.0
前期実績(平成 20 年３月期)	6,553	13	34	9

２．連結業績予想の修正

(1) 平成 21 年３月期 第２四半期累計期間（平成 20 年４月１日～平成 20 年９月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想（Ａ）	7,000	140	130	50
今回修正予想（Ｂ）	6,970	96	95	△ 65
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 30	△ 44	△ 35	△ 115
増減率（％）	△ 0.4	△ 31.4	△ 26.9	―
前期実績(平成20年３月期中間)	6,744	142	134	71

(2) 平成 21 年３月期 通期（平成 20 年４月１日～平成 21 年３月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（Ａ）	13,500	250	240	140
今回修正予想（Ｂ）	13,500	240	230	40
増減額（Ｂ－Ａ）	0	△ 10	△ 10	△ 100
増減率（％）	0.0	△ 0.4	△ 4.2	△ 71.4
前期実績(平成 20 年３月期)	12,772	100	95	35

３．修正の理由

(1) 個別

売上高につきましては、第２四半期より自社ブランド商品を中心にコンビニエンスベンダー向け商品も導入されるなど、堅調に推移いたしました。下期も順調に推移することが見込まれ、売上計画を上回る見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、畜肉原料・副原料の高騰により第２四半期累計期間における予想数値は計画に届きませんが、売上増に伴う利益増、また８月より 10～15%の価格改定を実施させていただいていること、更には歩留り・能率アップ、徹底したコスト削減に努め、通期では計画通りを見込んでおります。

当期純利益につきましては、第２四半期末において減損処理による投資有価証券評価損 189 百万円の計上により、計画を大幅に下回る見込みであります。

(2) 連結

連結子会社の売上高につきましては、チルド部門の売上高が伸び悩んでおり、下期も大幅な回復が見込めず、連結ベースで通期は計画通りを見込んでおります。

連結子会社の営業利益につきましては、チルド部門の売上減、差別化商品による作業工程増により人件費率が上昇し、生産ロスの低減、作業工程の見直し等でカバーするまで至らず、計画を若干下回る見込みであります。

また、経常利益及び当期純利益は、営業利益の減益及び個別における投資有価証券評価損の計上によるものです。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる可能性があります。